



全労連青年部ニュース

YOUTH TOPIC

つながる・たたかう・支えあう青年部を

ホームページ <http://www.zenroren.gr.jp/jp/seinen/>ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/zenrourenpower>

奨学金アンケート

～ご協力ありがとうございました～

大学学部生(昼間)の約50%が何らかの奨学金を利用し、約3人に1人が独立行政法人日本学生支援機構(以下、機構)の奨学金を借りるまでになっています。しかし、非正規雇用等の不安定・低賃金労働の拡大により、卒業後に安定した収入を得て奨学金を返済できる環境は大きく崩れています。機構の奨学金の3ヶ月以上の延滞者のうち、46%の人が非正規労働者又は職がなく、83.4%が年収300万円以下です。

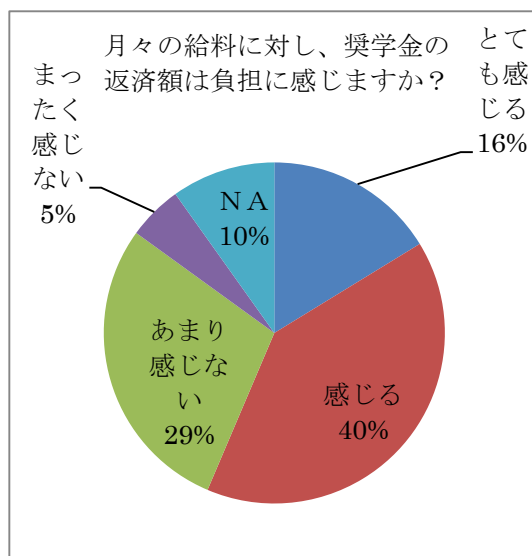
全労連青年部では、奨学金を返済している人はどのくらいの負担になっているかを明らかにしようと「奨学金に関するアンケート」に取り組みました。

回答の内、借入金総額で最も多かったのは1,600万円、全体の平均では約280万円という結果でした。回答の内、「月々の給料に対し、奨学金の返済額は負担に感じますか？」の問いには、「とても感じる」「感じる」合わせて56%に上りました。その反面、「奨学金の返済を滞納したことはありますか」の問いには82.8%が「ない」と回答し、滞納したことが「ある」と回答したのは1割未満に留まりました。しかし、「滞納した理由は何ですか？」の問いには「収入が少なく返済に回すことができなかった」と3割を超える回答となりました。

自由記入では、「返済いらない奨学金がほしい！」と給付制の奨学金を求める声や卒業後の低賃金・母子家庭などの家庭の問題などで返済の厳しさを訴える声が多数寄せられました。

例えば、「月々の給料に対し、奨学金の返済額はどれくらいですか？」という問いに対し「31%以上」という回答の内、総額で749万円を借り、毎月5.2万円を返済、月々の給料の31%以上に上ると回答した方は「大学卒業直後は、非正規雇用だったこともあり、今後生活が成り立たないということで、フルタイム勤務後に副業もしていた。それでも長い返済期間を考えると身体がもたないと思い転職もした。」と回答を寄せました。

全労連青年部では、集めた青年労働者の声を広げ、学費の無償化を求めるとともに、奨学金の利子部分の返済免除や所得に応じた返済猶予・免除措置の拡充などを求めていきたいと考えます。今後、奨学金アンケートを活用し、シンポジウムなども計画していく予定です。



単純集計結果 記述欄など除く

回答者数	406
------	-----

設問2、設問3、設問7

	平均	最大	最小
借入金総額	2,856,214	16,000,000	120,000
返還金総額	2,990,929	16,800,000	72,000
返還金(毎月)	32,837	110,000	3,333

設問1 返済している方の年齢

	人数	%
～20	8	2.0%
21～25	125	30.8%
26～30	177	43.6%
31～35	56	13.8%
36～40	18	4.4%
41～45	7	1.7%
46～50	2	0.5%
51～55	2	0.5%
56～60	1	0.2%
61～	0	0.0%
NA	10	2.5%
合計	406	

設問2 独立行政法人日本学生支援機構の他に奨学金を利用しましたか？

	人数	%
日本学生支援機構	343	84.5%
日本学生支援機構以外	20	4.9%
日本学生支援機構と機構以外の併用	31	7.6%
NA	12	3.0%
合計	406	

設問5 最終学歴は何ですか？

	人数	%
高校中退	1	0.2%
高校卒業	2	0.5%
専門学校中退	0	0.0%
専門学校卒業	64	15.8%
大学中退	7	1.7%
大学卒業	256	63.1%
大学院中退	8	2.0%
大学院卒業	54	13.3%
その他	11	2.7%
NA	3	0.7%
合計	406	

設問6 経済的理由が進路に影響したことがありますか？

	人数	%
ある	126	31.0%
ない	263	64.8%
NA	17	4.2%
合計	406	

設問8 月々の給料に対し、奨学金の返済額はどれくらいですか？

	人数	%
5%以下	81	20.0%
6～10%	175	43.1%
11～15%	52	12.8%
16～20%	13	3.2%
21～25%	5	1.2%
26～30%	3	0.7%
31%以上	3	0.7%
NA	74	18.2%
合計	406	

設問9 月々の給料に対し、奨学金の返済額は負担に感じますか？

	人数	%
とても感じる	66	16.3%
感じる	163	40.1%
あまり感じない	116	28.6%
まったく感じない	21	5.2%
NA	40	9.9%
合計	406	

設問10 奨学金の返済を滞納したことがありますか？

	人数	%
ある	35	8.6%
ない	336	82.8%
NA	35	8.6%
合計	406	

設問11 「10.」で①を選んだ方へ質問です。滞納した理由は何ですか？（複数回答可）

	人数	%
収入が少なく返済に回すことができなかった	12	34.3%
突然の出費がありたまたま返済できなかった	7	1.7%
忘れていた	16	3.9%
その他	4	1.0%

問9「月々の給与に対し、奨学金の返済額は負担に感じますか」と問7「毎月の返済額の総額はいくらですか?」、および問8「月々の給料に対し、奨学金の返済額の割合はどれくらいですか?」でクロスした結果は以下の通りです。

<問9-①「負担をととても感じる」と回答した人の内>

回答数 66、有効回答 64、月平均返済額 22,117 円

(問8より)	(月平均)	④16~20	3	38,253 円	
①5%以下	5	11,918 円	⑤21~25	4	37,780 円
②6~10	29	17,128 円	⑥26~30	2	45,000 円
③11~15	16	20,661 円	⑦31%以上	3	50,167 円

<問9-②「負担を感じる」と回答した人の内>

回答数 163、有効回答 153、月平均返済額 18,251 円

(問8より)	(月平均)	④16~20	10	25,344 円	
①5%以下	28	16,654 円	⑤21~25	0	
②6~10	85	15,988 円	⑥26~30	0	
③11~15	23	23,886 円	⑦31%以上	1	60,000 円

<問9-③「あまり感じない」と回答した人の内>

回答数 116、有効回答 99、月平均返済額 14,492 円

(問8より)	(月平均)	④16~20	0	
①5%以下	34	10,541 円	⑤21~25	0
②6~10	48	16,362 円	⑥26~30	0
③11~15	9	19,111 円	⑦31%以上	0

<問9-④「まったく感じない」と回答した人の内>

回答数 21、有効回答 13、月平均返済額 15,875 円

(問8より)	(月平均)	④16~20		
①5%以下	6	10,180 円	⑤21~25	
②6~10	5	15,920 円	⑥26~30	
③11~15	1	NA	⑦31%以上	

「滞納」について

設問8の①「とても負担」の63名中7名(11.1%)、②「負担」の158名中18名(11.8%)、③「あまり感じない」98名中9名(9.2%)、「全く感じない」17名中0名(0%)

自由記述 抜粋

・私立は学費が高かった。返還に関しては無利子にしてほしい。
学費が払えずに滞納していたことがある。払えないと除籍すると言われなんとか最大まで奨学金をかりて分納していた。奨学金をかりている子で、学費にあてずに貯蓄しているという子がいて、びっくりした。

・国立大学だったが、学費が安いと感じたことは一度もない。「国立は安い」は誤解だ。日本の学費は世界と比べて高い。そもそも学費が安ければ、奨学金を借りる必要はないのだ。金利がどうかの問題ではないという思いを、連日思っている。周囲の友人たちも含めて、住宅ローンも抱えており、苦しい限りだ。

・高校3年の時の進路で専門学校への進学を希望していたが母子家庭のため、学費が支払えないという理由で準看護学校へ進学し、補助看として働きながらお金を貯め、国の奨学金と母の借金で入学金と学費、一人暮らしのための生活費すべてをやりくりしていました。看護師として働きだした今でも月々の返済のため常に節約生活で旅行などにも行くことができずストレスが溜まります。

・入学前の申し込みのお金が今現在親である私が負担していますが兄弟二人20代前半で何百万とローンを持ち日々の生活が成り立つのか本当に心配です。今、私が元気で働ける間、少し手伝えるなと思っていますがひとり親家庭で有るうえ、自分の先のことを考えたら、全面的に支えてあげられません。

・夫婦ともに借りていて、妻の負担分が大きいので個人分では何とかなるが夫婦でとこどもの養育費老後の備えを考えると貯蓄ができていないのが現状。

・知人(60歳代)が姪の奨学金の保証人になり、本人が支払いをしないため、知人に督促状が来て驚き、困っていた。約700万円。

・今、もう一人のこどもについては大学3年もうすぐ4年になる薬学部の息子がいます。進学時「お金がないから行くのやめて、他のところにしてや」と言いました。息子は「親の経済力で僕の進路を変えてもらいたくない。奨学金(借金)でも行きたい」と言ったので、行っていますが、親は私学のためもあり授業料捻出に大変です。奨学金だけでは賄えません。シングルのためよけい大変です。でも、息子の借金は800万円にもなると思います。何かおかしいですね。また、将来借金返済のための苦勞をしないか心配です。他方、高校からバイトして、勉強もして、大変な人もいます。お金持ちっていいよねって思ってしまう。

・リーマンショックで働いていた会社が無くなり一時期アルバイトで生活していたとき奨学金の返済を含み、国民年金や健康保険もすべて滞納していたこともありました。後日、まとめて何とか滞納分支払いしましたが相当大変でした。

・私学へ進むため奨学金を借りなければ進学できない状況でした。父の保険金で一部は返済しましたが、死に際までお金の心配を親にさせたことは大変つらかったです。兄弟も奨学金を受け、今もみんな返済を続けています。これからの生活の不安もある中での返済はとても負担になっています。これはただの借金だと思います。学びたいと思うこどもにお金を払わせるというのは、本当に正しいことなのか、と常々感じているし、是非とも無償化してほしいものです。

・大学は国公立のみ進学できた。返済は前職では手取りの2割を占めていたため将来のための貯金や保険に入る事が出来なかった。利子が無ければ少しは楽になっていたと思います。そして就職活動中は収入があまりなく、返済できなかった時がありました。利子(年率1.08%)、そして機関保証にかかる費用を無くしてほしいです。

・仕方ないとは思いますが負担にはなっている。20年間この状態なので、早く給料満額手にする醍醐味を味わいたい。